

市立青梅総合

# 医療センターだより



第77号

2025年6月～2025年10月号



市立青梅総合医療センター

## 内 容（目 次）

1. “緩和ケア病棟開設のご案内” .....2P  
疼痛緩和内科(緩和ケア科) 部長 松井 孝至
2. 地域連携医通信 “西多摩地域医療の一端の担い手として努力していきます” .....5P  
よこたクリニック 内科医 横田 雄大
3. “診療科の紹介 =脳神経外科=” .....6P  
脳神経外科 部長 伊藤 慧
4. “第20回市立青梅総合医療センター地域医療連携懇話会について” .....7P  
地域医療連携室 室長 野口 修
5. 令和7年5月2日から令和7年10月1日までの医師異動表 ..... 8P
6. 地域医療連携室からのお知らせとお願い .....9P
7. 事前予約枠一覧表 .....10P
8. 外来担当表 .....11P
9. 各種病診連携カンファレンス .....14P
10. CPC 予定表 .....15P

（表紙：リハビリテーション室 西棟 3F）

### = 当院の理念 =

私たちは、快適で優しい療養環境のもと、  
地域が必要とする高度な急性期医療を、  
安全かつ患者さんを中心に実践します。

### = 基本方針 =

1. 清潔・・・私たちは、清潔な病院づくりに努めます。
2. 親切・・・私たちは、親切的な病院づくりに努めます。
3. 信頼・・・私たちは、信頼される病院づくりに努めます。
4. 自立・・・私たちは、自立できる病院づくりに努めます。

## 1. “緩和ケア病棟開設のご案内”

### 疼痛緩和内科(緩和ケア科) 部長 松井 孝至

疼痛緩和内科(緩和ケア科)の松井と申します。地域医療機関の皆様には平素大変お世話になっております。この度令和7年6月に緩和ケア病棟(PCU; Palliative Care Unit)を開設いたしましたのでそのご案内をさせていただきます。

#### 【開設までのプロセス】

そもそも当院の新病院建設事業の中で、旧新館(現西館)5階に緩和ケア病棟を開設することは既に決定しており、その流れの中で私も令和2年4月に当院に赴任いたしました。その後、諸般の事情で新病院建設事業のスケジュール変更が行われましたが、緩和ケア病棟開設が令和7年6月となることに決まり、それに向けて令和5年4月に緩和ケア病棟開設ワーキンググループ(以下WG)が発足して2年間にわたり活動してまいりました。

#### スタッフステーション



緩和ケア病棟勤務経験があるのは私のみであったため、WGメンバーが緩和ケア病棟を知るため、信愛病院様、みなみ野病院様、NTT 東日本関東病院様、東京都立駒込病院様の4施設で緩和ケア病棟の見学をさせていただきました。また、緩和ケア病棟で実際に勤務するスタッフが緩和ケア病棟の実務を学ぶために、公立阿伎留医療センター様で医師1名と看護スタッフ21名の研修を行わせていただきました。このような機会をいただきました関係各位に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

これらの機会学んだことを基に、病棟改修、備品準備、要綱等必要文書作成、ウェブサイト改訂、外来/入院運用フロー作成、院内周知、地域医療機関周知等を行ってまいりました。

そして令和7年6月に医師2名、看護スタッフ21名の体制で、西館5階に16室全室個室の緩和ケア病棟を開設いたしました。この間関わっていただきました関係各位には深く感謝いたします。

#### 【緩和ケア病棟の特徴と対象患者】

緩和ケア病棟の特徴は、

- ・治癒や回復を目指すのではなく、最期の時間を大切な人たちと自分らしく過ごすことを目指す
- ・病棟環境は診療を目的とした機能的な構造ではなく、なるべく自宅に近い憩いを感じられるような造りを目指す
- ・行事や誕生会等を企画して時間の変化や季節の移り変わりが感じられるようにする
- ・患者さん、ご家族の苦痛や問題を多面的にアプローチして、多職種で解決に当たるなどが挙げられます。

また、緩和ケア病棟の対象患者さんは、当病棟運営要綱から抜粋しますと、

- ・根治不能のがん患者さんであり、抗がん治療を終了したか、もしくは希望しないこと
- ・原則として患者さん本人が上記を理解していること
- ・患者さん本人(本人が意思表示困難な場合はご家族等)が、入棟を希望すること
- ・緩和ケア病棟では抗がん治療、延命/蘇生措置を行わないことを理解していること

・症状が落ち着いた場合、一時退院等を提案する場合があることを了承していること  
これらに該当する患者さんということになっています。

#### ラウンジ





ただ個々の患者さんにおきまして、これらの項目に該当しない場合もあると思いますので、個別にご相談いただければ幸いです。

### 【緩和ケア病棟申込みの流れ】

緩和ケア病棟に申込み際には事前に緩和ケア病棟入棟相談外来（以下 PCU 相談外来）を受診する必要があります。PCU 相談外来は毎週月、火、水、金の午後 2 枠ずつ、週 8 枠設置しています。以下に申込みの流れを示しますので対象となる患者さんに対してはご検討ください。

#### 【PCU 相談外来受診まで】

まず、当院ウェブサイトで「緩和ケア科→緩和ケア病棟」にアクセスしていただきます。そこで「市立青梅総合医療センター緩和ケア病棟入棟相談外来にご紹介いただく担当の先生へのお願い（必ずお読みください）」という PDF 文書に目を通して大まかな流れを把握した上で、当院地域連携室に連絡して PCU 相談外来を予約していただきます。その際、お手数ですが、診療情報提供書や緩和ケア病棟入棟相談外来申込書等の書類の事前送付をお願いいたします。

#### 【PCU 相談外来当日】

PCU 相談外来では、通常の問診、診察と併せて経過や病状理解の確認、緩和ケアや緩和ケア病棟の説明を行います。原則として PCU 相談外来当日に緩和ケア病棟の見学もしていただきます。その上で患者さんの状況に応じて入棟申込書もしくは入棟意向確認書を提出していただきます（「入棟申込書」はすぐの入棟が必要な病状でかつそれを希望される場合、「入棟意向確認書」はすぐの入棟の適応ではないが、将来の病状悪化時に入棟を希望する場合にそれぞれ提出していただきます）。入棟申込書もしくは入棟意向確認書が提出されると、同日中に緩和ケア病棟入棟判定会議が開催され、入棟可否が判定され、紹介元医療機関と患者さんにその結果が報告されます。

#### 【その後入棟まで】

入棟申込書を提出して判定可となった場合は、即座に待機リストに掲載され、順番となり空床が確保でき次第入棟日を調整して入棟となります。一方、入棟意向確認書を提出して判定可となった場合は、一旦紹介元医療機関の方でフォローしていただき、病状進行により自宅療養が難しくなりつつある段階でご連絡いただき、空床を確保した上で入棟日を調整して入棟となります（ただこの際満床で待機リストにも待ち患者さんがいる等で空床確保が困難な場合、当院から地域医療機関にご紹介した患者さんの場合は一旦当院の元診療科が入院を受けた後に、緩和ケア病棟で空床を確保後、緩和ケア科転科/緩和ケア病棟転棟という流れになります）。

### 【施設の概要】

緩和ケア病棟は西館 5 階 5C 病棟に 16 室全室個室で開設しました。個室の構成は特 A 個室 1 室（個室料金：15,400 円/日）、特 B 個室 5 室（個室料金：7,700 円/日）、無料個室 10 室の内訳です（金額は消費税込み）。緩和ケア病棟に特徴的な設備としては、ファミリーキッチンやラウンジを備えたデイルーム、介護浴室、家族控室、ボランティア室等があります。これらを活用して、患者さんが自宅に近い環境で憩いを感じながら大切な人たちと自分らしく過ごすことができることを目指しています。



家族控室



介護浴室



ファミリーキッチン



### 【おわりに】

今後、阿伎留医療センター様と当院で西多摩医療圏の緩和ケア病棟を担わせていただくこととなります。お互いの連携を密にして圏内の希望する患者さんのニーズに応えたいと考えています。

また緩和ケア病棟が診療の場だけでなく、地域医療機関の皆様の教育/研修の場にもなれば幸いです。今後とも皆様のご支援ご協力をお願いできれば幸いです。どうぞ宜しくお願いいたします。



## 2. 地域連携医通信 “西多摩地域医療の一端の担い手として努力していきます”



よこたクリニック 内科医 横田 雄大  
〒205-0014 羽村市羽東 1-8-1  
tel:042-554-8580

横田クリニックの横田雄大です。

この度は医療センターだよりへの寄稿の機会をあたえていただき誠にありがとうございます。

横田クリニックはもともと曾祖父の横田静蔵が診療を行っていた羽村の地に昭和60年に父横田卓史が開院し、以来消化器内視鏡検査を中心に地域のプライマリケアを行ってまいりました。

私が平成28年に消化器内科医として入職し、去年は妹の横田望美が小児科医として入職、現在クリニックは内科・小児科を標榜して診療にあたっています。

私は平成17年に山梨医科大学医学部(現山梨大学医学部)を卒業し、卒後研修を青梅市立総合病院(市立青梅総合医療センター)に志願しましたが成績が及ばず、母校の山梨大学医学部附属病院と埼玉県川口済生会総合病院で研修しました。研修終了後は将来的に父の診療所へ戻ることを考えている中、母校の山梨大学第一内科(消化器内科)が当時青梅市立総合病院へ関連病院として若手医師を派遣していたため入局を決め、そこから青梅市立総合病院へ派遣させていただきました。

青梅市立総合病院へは消化器内科医としてではなく後期研修医として入職し、総合内科高野省吾先生のもとで呼吸器内科、循環器内科、内分泌糖尿病内科、消化器内科とローテートし、また高野先生のお計らいで初期研修医が行う救命救急科と小児科時間外診療も並行して携わらせてもらうことができました。あまり出来のよい後期研修医ではなかったため、毎週自分の外来の前日に外来患者の診察の予習をする時に、忙しく仕事をされている現院長の太友先生を捕まえては患者の対応法をこまごま質問してしまっていました。太友先生はいつも笑顔で丁寧にご指導してくださり、たいへんよく面倒をみていただいたことは忘れられません。

青梅市立総合病院での研修は自分の医師としての礎となっており、ご指導いただいた多くの先生方、職員の方々には本当に感謝しています。当時一緒に働いたホームケアクリニック青梅の土田先生、やすらぎ在宅診療所の須原先生、井上医院の井上先生といった地域の先生方とお近づきになれたのも自分にとっての貴重な財産です。その後は母校の山梨大学医学部附属病院へ戻り、消化器内科医として大学病院、山梨県の関連病院へ勤務し大学院も卒業することができました。教室の方針で山梨でも消化器内科の中の肝臓班、消化管班、胆膵班とローテートして学びましたが、学位は膵臓内分泌腫瘍の遺伝子解析のテーマで取得しました。大学を離れてからは北里大学東洋医学総合研究所で漢方を勉強し現在に至ります。

このような経歴から、私は内科医、消化器内科医として取り立てて専門性はありませんが、プライマリケアとしては浅く広く経験があるのも持ち味と思い日々診療に励んでいます。横田クリニックでの内視鏡検査も件数は多くなく鎮静下の内視鏡やポリープ切除などの治療も行っていない。その分専門的な診断、治療は市立青梅総合医療センターにお世話になることが多く、その都度親切に対応してくださりいつもありがたく思っています。

一診療所ではありますが、市立青梅総合医療センターや地域医療機関の方々のお力をお借りしながら西多摩地域医療の一端の担い手としてこれからも努力してまいります。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。





### 3. “診療科の紹介 =脳神経外科=”

#### 脳神経外科 部長 伊藤 慧

はじめまして。令和 7 年 9 月 1 日に脳神経外科部長、脳卒中センター長として赴任いたしました、伊藤 慧と申します。

出身は千葉県ですが、幼い頃、東村山市に住む祖父母の家に遊びに来ると、西武園遊園地、昭和記念公園、御岳山、秋川溪谷などへ連れて行ってもらいました。そんな祖父母も 10 年以上前に他界しましたが、あきる野市の霊園に眠っておりますので、西多摩医療圏には少なからぬご縁を感じております。

医師としては平成 20 年に東京医科歯科大学を卒業後、母校の脳神経外科へ入局し研鑽を積んでまいりました。平成 29 年から 3 年間、北海道の釧路孝仁会記念病院へ派遣してもらい、500 件以上の手術を経験することができたのは大きな財産となっております。「神の手」とも言われた故・福島孝徳先生からご指導いただく機会にも恵まれました。小開頭による低侵襲手術や、完全無剃毛手術など、様々な技術を学んで帰ってくることができました。令和 2 年から 5 年間は茨城県の土浦協同病院へ勤務し、神経内視鏡手術や血管内カテーテル治療など、さらに患者さんへの負担が少ない治療法を磨き、三叉神経痛や顔面けいれんに対する微小血管減圧術、聴神経腫瘍摘出などの高難易度手術にも携わってまいりました。



北海道、茨城県での 8 年間はまた、高齢化・過疎化の進む地域で、住民の皆様の健康と地域の医療体制を守ることに努めてまいりました。そのためには地域の先生方をはじめ、医療・介護・行政に従事する皆様との連携が大切だと実感しており、いただいたご依頼はできるだけ断らずに診療にあたっております。特に脳卒中や重傷頭部外傷では、最初の数時間の対応が生死や後遺症の程度を左右します。迅速に受け入れできるように努めてまいりますので、突然の激しい頭痛、突然の麻痺や失語、頭部打撲後の意識障害などの患者さんがいらっしゃいましたら、すぐにご連絡ください。

また、三叉神経痛、顔面けいれん、正常圧水頭症、てんかんなどにより日常生活に困難を抱えている患者さん、動脈瘤や血管狭窄、腫瘍などの異常が発見された患者さんのお役にも立てると思います。是非ご紹介ください。

より高度に専門性の必要な患者さんについては、所属医局である東京科学大学病院、恩師である田中洋次教授や当院前部長の唐鎌淳講師の勤める杏林大学病院などと連携しながら最適な治療を提供いたします。

とはいえ、若干 4 人の脳外科医からなる小さなチームです。急性期治療を終えた患者さんのリハビリテーションや慢性期治療、介護など、皆様の助けが必要です。若輩者ゆえにご迷惑をおかけすることもあるかと思います。

皆様のご支援、ご指導、叱咤激励をいただけますよう宜しくお願いいたします。



#### 【所持資格】

日本脳神経外科学会 専門医・指導医、日本脳卒中学会 専門医、  
日本脳卒中の外科学会 技術認定医、日本脳血管内治療学会 専門医  
日本神経内視鏡学会 技術認定医、日本脳神経外傷学会 指導医  
日本認知症学会 専門医・指導医

#### 4. “第20回市立青梅総合医療センター地域医療連携懇話会について”

地域医療連携室 室長 野口 修

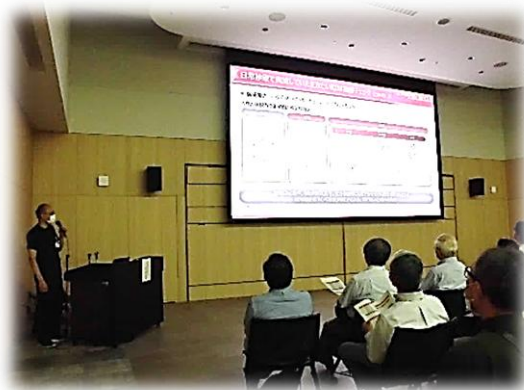
平成 27 年より開催しております地域医療連携懇話会ですが、令和 7 年 7 月 23 日(水)に 20 回目の開催という節目を迎えることができました。

これもひとえに地域の先生方のお力添えのおかげでございます。心より感謝申し上げます。

当日はお忙しい中、先生と多職種の皆様、総勢 33 名の方々にご出席いただき、当院からは医師、看護師、MSW、事務スタッフ等 54 名が参加いたしました。

講演会では、こころの診療科 岡崎医師より「認知症診療の基礎と当院のもの忘れ外来の流れ」を、脳神経内科 田尾医師より「アルツハイマー型認知症に対するレカネマブ(レケンビ®)投与状況について」を発表させていただきました。

講演会後には、短い時間ではございますが、親睦を深める交流の場として懇親会を開催いたしました。



次回の懇話会は令和 8 年 2 月 18 日(水)に開催を予定しております。

多くの先生方のご出席を賜りますようお願い申し上げます。



## 5. 令和7年5月2日から令和7年10月1日までの医師異動表

令和7年5月2日から令和7年10月1日までの間、医師7名が退職し、医師7名の採用がありました。

### ●センター長・部長・副部長

#### 退職 医師

日 付	科 名	役 職 名	退 職 者
8月 31日	脳神経外科	部長	唐 鎌 淳
9月 30日	心臓血管外科	部長	染 谷 毅

#### 新任 医師

日 付	科 名	役 職 名	採 用 者
9月 1日	脳神経外科	部長	伊 藤 慧
10月 1日	心臓血管外科	部長	大 石 清 寿

### ●医長・医員・嘱託医・専攻医

#### 退職 医師

日 付	科 名	役職名	退 職 者	科 名	役職名	退 職 者
7月 31日	乳腺外科	医長	平 塚 美 由 起	消化器・一般外科	医員	加 藤 大 貴
9月 30日	脳神経外科	医長	渡 辺 俊 樹	脳神経外科	医長	藤 野 明 日 香
	産婦人科	専攻医	木 内 萌			

#### 新任 医師

日 付	科 名	役職名	退 職 者	科 名	役職名	退 職 者
8月 1日	消化器・一般外科	医員	植 木 優 果			
10月 1日	消化器・一般外科	専攻医	塚 本 英 明	脳神経外科	専攻医	高 野 祐 二
	産婦人科	専攻医	谷 口 知 佳	脳神経外科	専攻医	山 本 陽

\* 10月1日現在、当院の医師数は、嘱託医・専攻医・初期臨床研修医を含め、163名です。  
(歯科医師を含む)

## 6. 地域医療連携室からのお知らせとお願い

日頃より患者さんをご紹介くださいまして誠にありがとうございます。

放射線治療科では、外来通院可能な患者さんの事前予約を承っております。入院を必要とする患者さんの相談もお受けしていますので、地域医療連携室へご連絡ください。

皮膚科は火曜日のご予約をお受けするようになりましたのでご利用ください。脳神経外科、腎臓内科の予約枠が増えています。詳しくは『事前予約枠一覧表』をご参照ください。

※『事前予約申込書』、『事前予約枠一覧表』は当院ホームページからダウンロードできます。

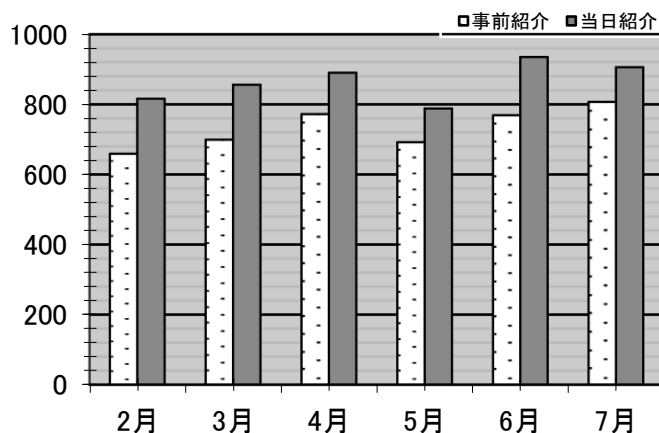
トップページの地域医療連携→事前予約方法→事前予約枠一覧表 PDF、下にスクロールすると『事前予約申込書』のPDF、WORD があります。

※事前予約申込書から電子カルテ情報、診療券を作成いたします。患者氏名、生年月日、電話番号等、ご記入の際はご記入情報に間違いがないかご確認ください。

※ご病状により、ご依頼いただいた科以外での受診となる場合がございますが、何卒ご了承くださいたくお願い申し上げます。

紹介患者数一覧表

ご紹介の 形態	ご紹介いただいた患者数					
	2月	3月	4月	5月	6月	7月
事前予約	659	699	772	692	769	807
当日紹介	816	856	890	788	935	906
合計	1,475	1,555	1,662	1,480	1,704	1,713



### 事前予約で受診の場合には

- ①診療予約時間が確定します。
- ②総合受付での受付時間が短縮します。

※予約なしで紹介状をお持ちいただいた場合、当日に診療できますがお待ちいただくことがあります。

### 【事前予約の流れ】

#### 1. 予約のお問い合わせ先

0428-22-3191(代表電話)

こころの診療科・  
もの忘れ外来  
↓  
こころの診療科外来へ、  
連絡ください。  
『事前予約枠一覧表』を  
ご参照ください。

心房細動外来、血管外来(循環器内科)  
心臓弁膜症外来、血管外来(心臓血管外科)、  
SAS外来、骨粗鬆症予備外来  
生活習慣病栄養指導外来、糖尿病透析予防外来  
ｲﾝｽﾘﾝ・ﾌﾟﾛ・CGM 外来(持続性血糖モニタリング)

地域医療連携室へ連絡ください。

※診療科予約は『事前予約枠一覧表』をご参照ください。  
※SAS 外来は患者さんからの予約も承っております。  
※電話が繋がりにくい場合は先に FAX をお送りください。  
折り返しお電話を申し上げます。

CT・MRI・PET・RI 検査

放射線診断科受付へ連絡  
ください。

『事前予約枠一覧表』を  
ご参照ください。

当院ホームページから診療情報提供  
書(紹介状)兼検査申込書をダウンロ  
ードできます。

#### 2. 『事前予約申込書』等の送り先 0428-25-1854(地域医療連携室直通 FAX)

土日祝日を含めて 24 時間 FAX を受け付けております。一般電話受付時間 8:30～17:00

17時以降にご送信いただいた申込書については翌営業日にご連絡いたします。※予約票はお送りしていません。

## 7. 事前予約枠一覧表

令和 7 年 10 月 1 日現在

診療科	○の中の数字は人数					時間	備考
	月	火	水	木	金		
内科	②	②	②	②	②	9 時～	診断が確定していない場合にご予約いただけます。
生活習慣病栄養指導外来	②	②	②	②	②	9 時 30 分～	診断が確定している場合は各専門外来にご紹介ください。
呼吸器内科 ※	④	④	④	②	④	11 時 30 分～12 時	受診予約前日までに診療情報提供書の FAX をお願いします。
SAS 外来	②	②				16 時～16 時 30 分	予約時間の 60 分前までに来院するようお伝えください。
消化器内科 ※	⑦	⑤	⑥	⑨	④		睡眠時無呼吸症候群の疑いの場合は SAS 外来にご紹介ください。
循環器内科 ※	⑦	⑦	⑦	⑧	⑦	9 時 30 分～12 時 30 分	患者さんからもご予約いただけます。
心房細動外来					②	9 時～10 時	予約時間はお問い合わせください。
血管外来(循内) ※		④				14 時～16 時	予約時間の 45 分前までに来院するようお伝えください。
心臓弁膜症外来				④		14 時～15 時	予約時間の 30 分前までに来院するようお伝えください。
腎臓内科 ※	②	②	③	①	①	10 時 30 分～12 時 30 分	閉塞性動脈硬化症の場合はこちらへご紹介ください。予約時間の 30 分前までに来院するようお伝えください。
内分泌糖尿病内科 ※	③			①	③	10 時～12 時 30 分	受診予約前日までに診療情報提供書と検査データの FAX をお願いします。
糖尿病透析予防外来	○			○		12 時～	受診予約前日までに診療情報提供書と検査データの FAX をお願いいたします。
インスリンポンプ CGM 外来		③				14 時 30 分～16 時	予約時間の 60 分前までに来院するようお伝えください。
血液内科 ※	①	①	①	①		10 時 30 分～11 時	9 時 45 分までに来院するようお伝えください。受診予約前日までに診療情報提供書と検査データの FAX をお願いいたします。
リウマチ科 ※	②	③	②	③	②	9 時～14 時	受診予約前日までに診療情報提供書の FAX をお願いします。
外科 ※	③	③	③	③	③	9 時 30 分～11 時 30 分	受診予約前日までに診療情報提供書の FAX をお願いします。
乳腺外来 ※							7/31 乳腺科医退職に伴い乳腺外来を一時閉鎖しています。
脳神経外科 ※	⑥		⑥	①	②	9 時～10 時	火曜日は手術日です。
脳神経内科 ※	②	⑤	①	⑤	②	13 時～14 時	もの忘れ・認知症はこころの診療科の「もの忘れ外来」へご紹介ください。
呼吸器外科 ※	③		③				受診日・時間は、診療情報提供書を FAX していただき、医師に確認の上、ご連絡差し上げます。
心臓血管外科 ※	①		①				受診予約前日までに診療情報提供書の FAX をお願いします。
血管外来(心外) ※	②					9 時～9 時 30 分	腹部大動脈瘤・下肢静脈瘤の場合はこちらへご紹介ください。
整形外科 ※	○	○	○	○	○		受診予約前日までに診療情報提供書の FAX をお願いします。
骨密度(DEXA)検査	○		○	○	○		受診予約前日までに診療情報提供書の FAX をお願いします。
骨粗鬆症予備外来		○	○				検査時間は 30 分程度です。
産婦人科 ※	④	④	④	④	④	9 時～15 時	
皮膚科 ※	○	○	○	○	○	9 時 30 分～11 時	受診予約前日までに診療情報提供書の FAX をお願いします。完全予約制です。
形成外科 ※	①		①	①			予約時間はお問い合わせください。完全予約制です。
泌尿器科	③		③	③		10 時～11 時 30 分	受診前に検尿があり。受診時採尿できない場合は必ず当日の朝に採尿したものをお持ちください。
小児科 ※	○	○	○	○	○	9 時～12 時	人数制限はありません。受診予約前日までに診療情報提供書の FAX をお願いします。
眼科	②	①		②	②	9 時 40 分～10 時 50 分	当日は症状により散瞳剤を点眼して検査を行う場合があるためご自身が運転するお車でのご来院はお控えください。
耳鼻いんこう科		②	②	②	②	10 時～11 時	水曜日は手術日のため医師指定はできません。また ARB 検査は受診当日にはできません。
こころの診療科						こころの診療科外来で予約を承ります⇒TEL0428-22-3191(代表)	
もの忘れ外来							
放射線診断科						CT,MRI の検査の予約は放射線科受付で承ります⇒TEL0428-22-3191(代表)	
放射線治療科	②	②		②	②	9 時 30 分～11 時	外来通院可能な患者さん(乳腺・前立腺など)は放射線治療科へ、要入院・化学療法の場合は当該診療科へご紹介ください。
歯科口腔外科	④	④		④	④	9 時 30 分～11 時	水曜日は手術日のため休診です。

地域医療連携室直通 FAX 0428-25-1854

※印は『診療情報提供書』の FAX 送信を受診予約日の前営業日までにお問い合わせしております



## 8. 外来担当表

◆: 当日受付可

無印: 予約及び紹介のみ

(令和7年10月1日現在)

		月	火	水	木	金
総合内科	午前	当番医◆	当番医◆	当番医◆	当番医◆	当番医◆
呼吸器内科	午前	大友悠	伊藤達	日下	大場	大場
		大井田	甲斐文	伊藤達	須原	本田樹
	午後	大友悠	伊藤達	日下	大場	大場
		大井田	甲斐文		日下	本田樹
消化器内科	午前	濱野耕	小林	伊藤ゆ	野口	渡部
		久保田	芥田	普天間	野澤	岡田
	午後	濱野耕	渡部	伊藤ゆ	野口	芥田
			普天間	岡田	久保田	
循環器内科	午前/午後	鈴木麻	阿部	小野裕	栗原	宮崎
		山本航	坂本	長嶺	埜本	岸上
腎臓内科	午前	松川	松川	河本	高見	木村
		シャント外来		佐藤	シャント外来	
内分泌 糖尿病内科	午前	大島	大島	大島	山田	大島
		今村				山田
	午後	大島	インスリンポンプ CGM外来		今村	大島
血液内科	午前	岡田	藤本	川上	長濱	熊谷
リウマチ・ 膠原病科	午前	長坂	戸倉	長坂	竹中健	長坂
				戸倉		戸倉
	午後	長坂	戸倉	長坂	傳田	長坂
			鰐田拓	戸倉		戸倉
緩和ケア科	午後	松井	佐藤	松井		佐藤
皮膚科	午前	竹治(第1・3・5)	鈴木結	竹治	椎名(第1・3・5)	関根
		鈴木怜(第2・4)			関根(第2・4)	
形成外科	午前	井上牧◆		井上牧◆	井上牧◆	

		月	火	水	木	金
外科	午前		当番医◆	山崎一	当番医◆	当番医◆
			石井博	ストマ外来	竹中芳	
	午後		山下		平野	津島
			石井博		石井拳	加藤舞
乳腺外科 (再診予約)	午前/午後	大崎(第2・4)				
心臓血管 外科	午前	山本諭			工藤	山本諭
		工藤				
	午後	大石		大石	血管外来	
		血管外来				
呼吸器外科	午前	今井		森恵		
整形外科	午前/午後	当番医◆	当番医◆	加藤剛・古岡	当番医◆	当番医◆
			加藤剛	林田	古岡(午前)	加藤剛(午前)
		股関節専門外来 (第1・3・4・5)	石井宣・松多	西(午前)		石井宣(午前)
			林田(午前)	水谷(午後)		脊椎専門外来 (午前)
		脊椎専門外来 (午後)	西(午後)	骨腫瘍専門外来 (第1午後)		膝専門外来(午後)
			脊椎専門外来			
	骨粗鬆症外来		予診(午後)	予診(午前)		石井宣(午前)
産婦人科	午前	大吉	立花	伊田	河野絵	大河内
		鈴木晃	斉藤	小澤桃	土田	神谷
		谷口	山本奈	中島	当番医◆	当番医◆
		当番医◆	当番医◆	当番医◆		
	午後		当番医2時～4時		当番医2時～4時	
	妊婦健診 (午前)	斉藤	谷口	大河内	神谷	山本奈
	午後	産後1か月検診	予約外来	産後1か月検診	予約外来	予約外来
			子宮がん検診		子宮がん検診	
	助産師	当番助産師 (9:00～14:00)	当番助産師 (9:00～16:00)	当番助産師 (9:00～14:00)	当番助産師 (9:00～16:00)	当番助産師 (9:00～16:00)
			授乳相談	母親教室	母乳外来	
脳神経 センター ・脳神経内科 ・脳神経外科	午前	脳神経外科	脳神経内科	脳神経内科	脳神経内科	脳神経外科
		当番医(新患)◆	当番医(新患)◆	当番医(新患)◆	当番医(新患)◆	当番医(新患)◆
		脳神経内科	脳神経内科	脳神経内科	脳神経内科	脳神経内科
		田尾(午前/午後)	藤野(午前/午後)	仁科智	工藤(午前/午後)	田尾(午前/午後)
		脳神経外科		脳神経外科	脳神経外科	
		伊藤慧		伊藤慧	野田	

		月	火	水	木	金
泌尿器科	午前	中園 ◆		森洋 ◆	森洋 ◆	
		大塚 ◆		渡部啓 ◆	中園 ◆	
	午後	中園	手術	森洋	森洋	予約診療
		渡部啓		大塚	中園	手術
		予約診療		予約診療	予約の検査	
		予約の検査・手術		予約の検査		
小児科	午前	百瀬 ◆	高橋寛 ◆	山本櫻 ◆	高橋寛 ◆	横山 ◆
		安藤 ◆	横山 ◆	下田 ◆	百瀬 ◆	小野真 ◆
		山本櫻 ◆	小野真 ◆	飯島 ◆	安藤 ◆	下田 ◆
		飯島 ◆	児玉 ◆	岩田 ◆	児玉 ◆	岩田 ◆
	午後	神経外来 (第2・4)	心理外来	心理外来 (第1・3)	心臓外来 (第1・4)	小児外科外来 (第2)
		予防接種	乳児検診		神経外来	腎臓外来 (第4)
					内分泌外来 (第3)	内分泌外来 (第1)
						乳児検診
眼科	午前	森浩 ◆	森浩 ◆	当番医 ◆	森浩 ◆	当番医 ◆
		寺松 ◆			寺松 ◆	寺松 ◆
耳鼻いんこう科・ 頭頸部外科	午前	当番医 ◆	河邊 ◆	当番医 ◆	逢坂 ◆	溝口 ◆
		手術	溝口	手術	河邊	河邊
			逢坂		溝口	逢坂
	午後		補聴器外来		頭頸部外科外来	
					補聴器外来	
こころの診療科	午前/午後	(新患) 当番医	(新患) 当番医	(新患) 当番医	(新患) 当番医	(新患) 当番医
		(午前)	(午前)	(午前)	(午前)	(午前)
		横濱	岡崎	田中修	岡崎	田中修
			谷	谷	伊佐治	
放射線治療科	午前	星	田邊	田邊	星	田邊
リハビリテー ション科	午前					
歯科口腔外科	午前	下野	下野		下野	下野



## 9. 各種病診連携カンファレンス

### **青梅心電図勉強会**(2、7月)

第56回            11月 19日(水) 19:30～

会場:市立青梅総合医療センター 渡り廊下棟 1階 講堂

### **西多摩心臓病研究会**(10月)

第40回            10月 29日(水) 19:30～

会場:市立青梅総合医療センター 渡り廊下棟 1階 講堂

### **西多摩呼吸器懇話会**(5、11月)

第37回            11月 18日(火) 19:30～

会場:市立青梅総合医療センター 渡り廊下棟 1階 講堂

### **西多摩消化器疾患カンファレンス**(夏、冬)

第37回            未定



### **西多摩高血圧カンファレンス**(年1回)

第23回            10月 15日(水) 19:30～

会場:市立青梅総合医療センター 渡り廊下棟 1階 講堂



**順次、詳細が決まりましたら、お知らせいたします。  
多くの皆様のご参加をお待ちしております。**

## 10. CPC 予定表

時間 17時30分～19時00分  
(時間が変更になっております。ご注意ください。)

場所 渡り廊下棟 1階 講堂(倉庫側)

原則として隔月(偶数月)の第4月曜日に開催されます。



\* 令和7年 10月 27日(月) 17:30～

**症例** 50歳 男性

**[臨床診断]** 慢性炎症性脱髄性多発神経炎・非代償性肝硬変・難治性ネフローゼ症候群

**[担当]** 脳神経内科 工藤

病理診断科 笠原

**[司会]** 脳神経内科 田尾

\* 令和7年 12月 22日(月)

\* 決まり次第、お知らせいたします。

お忙しい中での皆様のご参加に、感謝いたします。  
どうぞ、よろしくお願いいたします。



CPC担当 病理診断科部長 笠原 一郎

## 編集後記

2025 年夏の日本の平均気温が統計開始以来最も高かったことが気象庁から発表されました。9 月に入っても、残暑が厳しく、室内、室外の温度差もあり、身体も疲れてきていると感じます。昨年も気候の話に触れたのですが、今後の気象の変化が気になるところです。

当院では、令和 7 年 6 月より緩和ケア病棟が開棟いたしました。西多摩医療圏では、公立阿伎留医療センターに次いでの開設となります。今回の医療センターだよりで緩和ケア科の松井医師が緩和ケア病棟の紹介をしておりますので、ぜひご覧ください。

人事においては、8 月に脳神経外科唐鎌医師が退職となり、後任の伊藤医師が 9 月 1 日付けで着任いたしました。9 月には心臓血管外科染谷医師が退職となり、10 月 1 日付けで大石医師が着任いたします。今号では伊藤医師、次号では大石医師の紹介を掲載させていただきます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

秋の気配が感じられぬまま、10 月に入りました。まだまだ気温が高くなる予想とのことですが、朝晩の寒暖差の体調管理にどうぞお気をつけください。

地域医療連携室 看護師長 手塚浩恵

## 市立青梅総合医療センターだより 令和7年6月～令和7年10月 第77号

発 行 令和7年10月

発行者 市立青梅総合医療センター

病院事業管理者兼病院長 大友 建一郎

担 当 地域医療連携室 / 広報サービス委員会

〒198-0042 青梅市東青梅4-16-5

TEL 0428-22-3191

FAX 0428-24-5126

URL <http://www.mghp.ome.tokyo.jp/>